

2016
年度

この1年こんな事業を行います

平成28年度予算の重点施策
を紹介します (万円未満切捨)

補正予算(第1号)で可決した事業費は含ま
れません。



▶今年も、5月28日(土)に千年希望の丘で植樹祭を計画しています



▲被災された方々が新たな生活をスタートさせている集団移転先、玉浦西部地区



▲東部地区防災コミュニティ施設のあり方を地域の方々と検討を進めていきます

復興関連

※(復興関連)と左ページ「まちづくりの柱」で重複する項目については「復興関連」に掲載。

千年希望の丘整備事業……………5億7927万円

沿岸部に津波の力を減衰させ避難丘となる「千年希望の丘」を整備しています。今年度、藤曾根公園と蒲崎公園にそれぞれ1基の丘を築き、復興交付金の対象になる10基全ての丘とメモリアルパークが完成する予定です。

市道沿線盛土等事業……………2億5737万円

「減災を基本とした安全・安心なまちづくり」のために、復興交付金を活用し、多重防御の一つとなるかさ上げ道路などの整備を行っています。今年度は、相野釜地区堤防など主に宮城県が担当する工事に対する負担金が計上されています。

サポートセンター運営事業……………5520万円

集団移転先等での被災者への健康維持・心のケア対策、併せて地域コミュニティの復興に向けた取り組みへの支援を行います。

住宅再建等被災者支援事業……………2億2871万円

移転促進区域などの浸水区域で津波被害を受けた方が住宅を再建する際の住宅建築にかかる住宅ローンの利子補助や移転費用補助などを行います。

玉浦西部地区防災集団移転促進事業……………7億3874万円

移転元地の用地買収および、利活用を推進するための基礎などの撤去を行います。

西原地区土地区画整理事業……………4億4859万円

復興事業の一環として、雇用機会の創出を図るため防災集団移転促進事業により取得した移転元地を活用し、下野郷西原地区に良好な産業集積地を整備します。

企業立地推進事業……………1億1846万円

本年7月に控える仙台空港の民営化に合わせ、企業立地促進奨励金制度を拡充するなど、積極的な企業誘致を行います。

東部地区防災コミュニティセンター建設事業……………4億76万円

玉浦公民館の用地を活用して、地域の皆さまと最適な管理運営のあり方を含めて検討の上、地域防災力を高めるための活動や文化活動、コミュニティ再構築に資する新しい拠点施設として建設を進めます。

ほ場整備支援事業……………3億5768万円

今年度は西部地区のほ場整備に着手する予定で、平成25年度から事業を行っている東部地区については今年度中に完了する予定です。

まちづくりの柱

- ①安全・安心で快適な「まち」づくり
- ②健康で長生き、地域で子育てできる「環境」づくり
- ③人が集まる「産業」づくり
- ④生涯現役で心豊かな「人」づくり



▲地方創生の一環で、路線や運行時間の見直しを図ります



▶防災行政無線（屋外拡声子局）を整備を進め、防災ラジオの普及を図ります



▲10月から所得制限の緩和を実施し、中学3年生までの子育て世帯の負担を軽減します

いわぬま未来構想具現化推進事業

「地域再生計画」を策定し、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進します。このための安定的な財源として、「まち・ひと・しごと創生推進基金」を新たに設置します。

市民バス管理事業★

市内7路線を運行する市民バスの運行体系について効率的な運行と市民の足として、より使いやすいものとするため、利用実態調査を行います。

小学校施設改修事業

学校施設の維持修繕については、生徒・児童の安全確保を優先に行います。また、小学校児童の学校生活環境の改善を図るため、今年度は、岩沼小学校と玉浦小学校のトイレを全て洋式に改修します。

子ども医療費助成事業★

子育て世帯の負担軽減のため、通院・入院ともに中学3年生までを助成対象とし、本年10月から所得制限の緩和を実施します。

新火葬場等建設事業

早股字新寺前の建設予定地について、用地取得が完了したことから、新火葬場の早期建設に向けて設計や土地の造成を行います。

防犯灯維持管理等補助事業

町内会等が防犯灯をLED灯にする場合、今年度から3年間、新設または改良費用に対する補助率を8割に引き上げ、LED化の促進を図ります。

疾病予防感染対策事業★

今年度から、新たに乳児に対するロタウイルスワクチン予防接種費用と中学3年生に対するインフルエンザワクチン予防接種費用の助成を行います。

救急医療等運営事業★

休日当番医、休日歯科および平日夜間初期救急などの事業を継続します。また、二次救急医療を担う公的病院に補助金を交付し、地域の二次救急医療体制の維持および安定化を図ります。

障害福祉サービス事業

障害児者の自立促進、日常生活支援のための助成などを行います。

観光振興事業★

市のさまざまな魅力の発信とイメージアップを図るため、マスコミキャラクターをはじめとした各種PR事業を行います。

住民防災意識高揚促進事業★

洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップを作成し、住民の防災意識向上を図ります。

災害情報伝達・収集体制整備事業

防災行政無線（屋外拡声子局）の整備に加え、エフエム岩沼からの緊急情報を自動で受信・放送する「防災ラジオ」の普及を図ります。

★のついている事業は地方創生対応事業